

## 地域ふるさとづくり

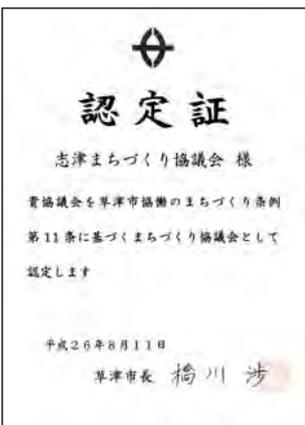
「志津の歴史」と「自然の美しさ」発信事業 シリーズ4



青地町「小槻神社」 日本数学のルーツともいわれる（官務小槻氏）小槻山公ゆかりの神社。（延喜式内社）

**【創祀】** 860年（貞観2年）正一位小槻大明神の宣旨を賜うとある。（年代不詳）

**【祭神】** あちわけのみこと 於知別命（知山治水・算学の神）  
あめのこやねのみこと 天兒屋根命（学問の神）



## 「志津まちづくり協議会」市の認定を受ける！！



志津まちづくり協議会は、8月11日（月）に『草津市協働のまちづくり条例第11条に基づくまちづくり協議会』として認定されました。これにより、地域の代表として認められ、財政等様々な支援が受けられます。

地域の皆さん、今後も引き続き、志津まちづくり協議会の運営にご支援・ご協力をお願いします。

# 平成26年度 第1回 「理事会」を開催!

7月26日(土)に志津市民センターにおいて、「理事会」を開催しました。協議内容および報告事項は、次のとおりです。

## 【協議内容】

- ①平和祈念戦没者追悼事業について  
平和祈念戦没者追悼式の運営等(8/2開催)
- ②敬老のつどいについて  
各町内会・ブロック単位での開催にあたっての運営、交付金等について(9/15前後1週間で開催)

- ③会則・内規の一部改正(案)について  
第18条に(会議の傍聴)を加えることについて  
入会する個人および組織・団体の会費について
- ④補正予算について  
予算科目間の予算修正

## 報告事項

- ①志津ふるさとづくり活動事業について
- ②先進地視察研修の実施について(まち協運営、指定管理などについて研修)
- ③志津まちづくり協議会の市への認定申請などについて
- ④介護福祉講座の開催について



## 各部の活動

### 防災・防犯・交通部

部長：青木 光

防災・防犯・交通部は、「地域の安全・安心を担って」います。構成する組織・団体としては、各町内会・自治会、消防団、少年補導委員会、交通安全協会、交通安全会、カンガルークラブがありますが、他の組織・団体とも連絡連携を密にしていることは言うまでもありません。

活動としては、町内会・自治会の防災担当者の研修の場としての「自主防災組織研修会」災害・犯罪・交通弱者の研修の場としての「地域安全研修啓発」、地域の交通安全活動を推進する「交通安全対策事業」、町内会・自治会の集会場などにAEDを設置した場合に助成する「AED設置助成事業」があります。その他に地域の皆さんに一番分かり易いのは「志津ふれあい広場」での会場警備、駐車場・駐輪場の整理・誘導でしょう。どれも目立たないものばかりですが、地域の安全・安心に欠かせないものとして取り組んでいます。

特に防災については、志津地域の草津川が平地河川化されておらず、昨年台風18号で被害が出ました。また、伯母川も非常に危険な状況にまでなり、昨年の「自主防災組織研修会」で滋賀県や草津市の担当者を招いて安全対策を強く要望しました。



### 教育・文化部

部長：鈴木 登

教育・文化部は、主に1. 地域住民が主体となって、豊かで住みよい“ふれあいと親睦”を推進する「志津ふれあい広場」の開催。2. 子ども達の生きる力を育む「志津わんぱく協働合校」の事業として「夏休み子ども広場」「夏休み絵画広場」「体験学習」「地域の達人に学ぶ」等の開催。3. 「青少年健全育成」を目的に、関係団体が連携しての「あいさつ運動」「愛の声かけパトロール」等の実施。の3点です。すでに、実施済みの事業もありますが、地域の“宝”である子ども達が、この一年、大きく成長できる事業を地域の皆さんとともに推進していきたいと思っています。



### 福祉部

部長：山口 茂

福祉部は、「平和祈念戦没者追悼式」と「敬老のつどい」「介護福祉講座」「安心(命)のバトン」事業を行っています。

「平和祈念戦没者追悼式」は、8月の第1土曜日に忠魂碑前(志津小学校校庭東側)で戦没者の遺家族の方を招き行いました。この事業は、来年度より草津市の事業へ移行される予定です。

「敬老のつどい」は、9月の敬老の日に志津学区に居住されている70歳以上の方々をご招待し、そのご長寿をお祝いします。以前は志津小学校の体育館で行っていましたが、平成24年より各町内会・自治会で開催するようになりました。身近な手作りの敬老のつどいとなり、たくさんの方々に参加いただき大変喜ばれています。これからも手作りの敬老のつどいを続けていきます。



### 体育・健康部

部長：奥村 弘

体育・健康部は、「志津ふれあい区民運動会」を主要事業に活動を行っています。メンバーは、まちづくり協議会理事から部長、山寺大空町内会長、健康推進員理事、志津体育振興会会長の4名で構成されています。区民運動会の企画立案は、この4名で行い、体育振興会の皆さんの協力を得て活動を進めています。

区民運動会は、今回で62回の歴史があり草津市の中でも古く、市に移行する前は志津村村民運動会と呼ばれていました。娯楽が少ない時代の数少ない楽しみであり、おおいに盛り上がりました。

近年志津学区は、人口も増加し草津市全体の1割近くになっています。環境の変化に伴って、近所付き合いや人と人とのコミュニケーションが希薄になりがちです。運動会に参加し、学区民との交流を深めることにより、笑顔であいさつが出来る、ふれあいの第一歩となれば、うれしいです。



# 平成26年度 「平和祈念戦没者追悼式」 を挙げる！

8月2日（土）、「平和祈念戦没者追悼式」を、緑豊かで閑静な志津小学校校庭の『忠魂碑』前で挙りました。戦没者ご遺族24名と、来賓および地域の皆さんとともに、戦没された方々の霊に追悼の誠を捧げ、平和を祈念しました。



## 平成26年度 「介護福祉講座」を開催

志津まちづくり協議会 福祉部

今、介護している方は、より楽に介護ができるように、また、もしもの場合の備えとして8月20日（水）と27日（水）の2回「介護福祉講座」を開催しました。第1回目は「介護を行うにあたっての心構えや、注意点について」の講義を、第2回目は「介護技術についての初歩的な実習」を「車イスへの移乗」や「ベッドでの体位変換」などの実習を行いました。実技では、小さな力で安全に介護を行うコツを学びました。



第1回目講座の様子



第2回目実技の様子

## “やり直せる社会に”

志津地区更生保護女性会

7月19日（土）、「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～私たちにできることを考える～」をテーマに、一般公開ケース研究会を開催しました。

地域の各団体関係者約70名が参加し、「保護観察になった少年の事例」を4つのグループで考え、意見交換を行いました。

犯罪や非行への未然防止には、地域の大人が子どもに「行ってらっしゃい」「おかえり」などの家族的な言葉かけと、大人同士のつながりが大事であることを認識しました。



## 「人権講座・第3講座」を開催

志津人権教育推進協議会

8月8日（金）、志津市民センターにおいて、志津人権推進協議会、志津小学校PTA、志津市民センターの3者共催で人権講座を開催しました。講師に國森康弘さん（フォトジャーナリスト）を迎え、雨の中92人の参加を得て、「いのちのバトンを次世代に～あたたかい看取りの現場から～」と題して研修会を行いました。國森さんが取材・撮影されたさまざまな場面の写真を通して、死を見つめ、「いのち」「絆」を考える講座となりました。





# わが町の活動状況



## 青地第二の紹介

青地第二町内会は、住民の希薄化を少なくするため、町内会基本方針を作成し「地域住民の生活環境の向上」に取り組んでいます。

まず、「安心安全のまちづくり」では、通学路の安全と犯罪の抑止のため、LED照明に取替えたり、防犯カメラを設置したり、また年2回体験型の防災訓練を実施しています。新たにAEDを購入し応急処置の技術向上に努めます。

次に、「ふれあいと親睦の町づくり」では、町民運動会の種目を参加型種目にしたことで、競技以外の場所でも、日頃会えない人との親睦交流があちこちで見受けられるようになりました。その他、文化祭、ふれあいサロン、敬老のつどい、いきいき楽楽体操など様々なふれあいの機会を作っています。

町民あつての町づくりです。みんなで力を合わせて、住み続けたいと思ってもらえるような土壌をつくりに努めています。  
(青地第二町内会長：乾 英男)



## エメラルドマンションの紹介

エメラルドマンション草津青地自治会は、102世帯から成る自治会です。マンションが建ち、23年を迎えようとしています。当初は、30代、40代の家族が多かったのですが、今では年月の流れとともに、家族構成も様々になっています。そのため、住民同志のつながりが、以前にも増して必要だと感じています。

7月には、日帰りバス旅行で、箱館山ゆり園と琵琶湖周航の歌資料館に行ってきました。暑い一日でしたが、小学生から80才代の方まで参加され、親睦を深めることができました。8月には、ボランティアを募り、マンション内の草刈りをしました。

自治会活動を通じて、住民がかかわり合い、ご近所力を高めていけるといいなあと思っています。



(エメラルドマンション自治会長：松本 和良)

## 志津わんぱく協働各校事業



### 「夏休み子ども広場」を開催しました！

7月22日(火)～25日(金)の4日間、志津市民センターにおいて「夏休み子ども広場」を開催しました。22日、23日の2日間は、「本を読もう！」をテーマとして、地域のボランティアサークル「本大好き会」のみなさんによる「かわいそうなぞう」「戦火のなかの子どもたち」の戦争の絵本や課題図書などの読み聞かせを行いました。

今年は、投影機を使用しての大きなスクリーンの読み聞かせに、子どもたちは食い入るように見つめ、戦争について学ぶ大切な時間となりました。



### 「夏休み絵画広場」を開催！

7月29日(火)～31日(木)の3日間、志津市民センター大会議室と図書室で、「夏休み絵画広場」を開催しました。今年度は、定員を設けず小学1年生～6年生の申込者全員を受け入れ、1日約50人とたくさんの児童が参加しました。今年も、講師の角井廣先生にアドバイスをもらいながら、子どもたちは画用紙いっぱい元気よく思い思いの絵を楽しく描いていました。

